



よしばみか
吉羽美華レポート@10

発行:2009.新春号

寝屋川市議会議員 吉羽美華の市政報告書です！
(新生ねやがわクラブ議員団)



謹賀新年
2009

2009年、新たな年を迎え…とても清々しい気持ちです！！
 昨年は、定例議会に於いて、一般質問を(6月・12月議会)行うことができました。12月議会は、私自身、今までで一番納得のできる議会となりました。
 また、10月議会では、決算審査特別委員会にて審議を行い、寝屋川市の財政について、詳しく分析することができました。寝屋川市の財政状況は、決して健全とはいえません。2009年度もムダは省き、市民生活に直結したサービスはカットしないように、研究&提案させていただきます。

～2008年12月議会報告～

1 2月議会では、下水道料金の改定が決定！

12月定例会は、12月8日～12月22日まで開催され、本会議での議案審議を始め、一般質問、常任委員会が行われました。

* 寝屋川市下水道条例の一部改正

改定理由は、寝屋川市の下水道の建設は、長い年月と膨大な資金をかけて行ってきましたが(公共下水道事業費約1,096億円、流域下水道負担金約190億円…合計1,286億円) その資金のほとんどは、補助金と地方債に依存しているのが現状。(つまり、借金です…) 平成15年には整備がほぼ完了したけれど、地方債の残高が平成21～23年でも670～640億円で推移し、元利償還金の増加に伴って、下水道運営はますます厳しくなると予想されています。この間、普及率の向上(収入の増加)を目指し、水洗化率96%(平成19年度)というところまでできました。また、職員数も減らして、支出も抑えてきたが、少子高齢化・人口減少により、このままでは事業の円滑な運営ができない状態となる…

今回の料金改定は、苦渋の決断で…議会で可決しましたが、附帯決議(=条件付加)で、「社会経済情勢をかんがみ、使用料改定に伴う負担の軽減を講じること」、「上下水道の抜本的な検討を行うこと」(=上水道の企業会計は、黒字なんです！！) ……を提案し、可決いたしました。

12月議会において、一般質問をさせて頂きました。詳しくは、寝屋川市議会議会録 & 吉羽美華ブログ & HPにて。

質問項目は…

- 「安心安全」×「香里園駅の危険箇所」
- 「安心安全」×「落書き対策」
- 「定額給付金」×「市の負担」

携帯の
バーコードリーダー(カメラ)で
読み込んでみてください



- [PCホームページ] <http://www.mika448.com/>
- [PC ブログ] <http://mika448.blog.drecom.jp/>
- [携帯ブログ] <http://mika448.blog.drecom.jp/m/>

12月議会・一般質問のご報告！！

(＊一部抜粋です)

「安心安全」×「香里園駅周辺の危険箇所」

香里園駅西側、エスカレーター付近(南)の自転車と歩行者の衝突防止対策について。

ここは以前から他の議員も取り上げること(昨年9月・12月議会でも指摘)もあり、市内危険箇所の中でも優先順位は高いところだと感じています。

ちなみに…平成19年12月17日の市の答弁は、『京阪香里園駅西口付近における安全対策についてでございますが、9月議会以降に点字ブロック上に自転車利用者に対する啓発シールを貼付し、啓発活動を講じてまいりましたが、引き続き関係機関と安全対策について協議を行うとともに、周辺道路における状況を調査し、安全対策の検討を行ってまいります。』というもの。』

(吉羽の質問)

実際に、19年9月頃より、現在の様に、点字タイルに間の「歩行者に注意」、自治会倉庫には、啓発の看板が設置されたが、これにより、この1年間どのくらい危険回避ができ、どのくらいの効果があるのか？

(吉羽の質問)

現在のような対応では、全く効果がないと感じています。自転車に乗っていて、点字タイルの間の「歩行者に注意」を、読み取るのは至難の業である。また、たった1箇所では意味がない。

市は、現在の対応で十分であると判断しているのか？

(吉羽の質問)

実際に1年間、啓発をしてきたが、市民の皆さんへのマナーの呼びかけでは、限界があると感じている。改めて、構造的な対応を求めますが、この1年間、調査検討してきた結果は？まだ、現在も、調査研究の途中であれば、いつ報告を頂けるのか？

(市の答弁)

『これまで、カーブミラーや警告看板の設定、さらに建設角の植栽の剪定など安全対策に取り組んでまいりましたが、自転車と歩行者を構造的に分離するためにはボールの設置等の手法が考えられるが、車椅子の通行等バリアフリーの観点や歩行者の安全確保の点から、設置は困難な状況。引き続き、安全対策について検討します。』



階段下の啓発看板

点字タイル間の啓発シール

*この資料は、実際に議場で配布、登壇の際にも拡大し、お示しました！！

吉羽の質問(左上)に対し、市の答弁(左下)を頂きました。しかし、私の質問内容に的確に答弁頂けているとは、思えませんでしたので、今回はかなり強く再質問させて頂きました。

ポイント 今回の答弁は、1年前とほとんど変わらない。この1年間、交通安全について何を検討してきたのか、さっぱり解らない。

ポイント 調査検討するのであれば、一定期間と定めて、報告をまとめて頂かななくては意味がない。(これは、全ての事例に当てはまるものです)

ポイント 市は、今の対応で十分なのか？と何度聞きなおしても、「看板やシールを貼り、植栽の剪定も行っている…」との答弁。つまり、これ以上の対応はない(検討している途中?)ということになり、現時点では、今の対応で十分であると判断しているんでしょー！！ または、「やる気がない」ということか？？

*** 今後も危険箇所については追及して参ります！！**

*今回は、抜粋で、身近な交通安全の質問をレポートにて取り上げましたが、全質問は、「吉羽美華ブログ」にて公開中。また、後日、市の議会録にて、全質問・答弁・再質問・再答弁も公開されます！！